

北秋田市観光PRロゴ

北秋田市では「まるごと森吉山観光振興プロジェクト」の一環として、地域資源のブランド化を図るために、森吉山を核とした北秋田市の観光PRロゴを作成しました。

人々の印象に残りやすく、「山わらう」ように明るいイメージのロゴとなっており、今後、北秋田市が「明るく親しみやすい地域」として市内外へ情報発信を行うための有効な手段の一つとして幅広く使用していきます。

PRロゴ



ロゴのイメージ

春がくると、山わらう

「山笑う」は春の季語で、春の山の草木が一斉に若芽を吹いて、明るい感じになる様子をいいます。

春になると山が笑うように、にぎやかに明るくなる様子と森吉山を中心に地域全体がにぎやかに楽しくなっていくイメージを描いています。

【「ハハハ」ロゴに込める期待】

北秋田市には、森吉山をはじめとする山々に抱かれた豊かな暮らしがあり、自然や先祖を敬う心、文化、風習に感謝する人々の姿があります。

日本が失いつつある大切な価値観。「本当の豊かさ」が揺らいでいる今、この豊かさに誇りを持ち、山わらうように四季の喜びを声に出して、これからも進んでいくことが求められています。このPRロゴを通して、当市が誇る多くの「観光資源」と「地域の魅力」を市民の皆さんと一緒に全国に発信していきたいと思えます。

※ロゴデータの希望される方は、お問い合わせください。



PRロゴを使用した観光ポスター

【お問い合わせ】 商工観光課観光振興係 ☎72-5243

「百年に一度」は明日かもしれない・・・

普段から防災の意識を持ちましょう

避難勧告等は、堤防から水があふれたり決壊したりして、氾濫した水の流れが直接家屋の流出をもたらすような大河川の氾濫や土砂災害など、多数の犠牲者が発生するような災害を対象として発令することを基本としています。このことを念頭に置き、いざという時に冷静な行動がとれるように普段から次のような意識を持っておきましょう。

～災害時の心得～

- ▷ 激しい降雨時には、河川には近づかない。
- ▷ 避難勧告が出されていなくても、「自らの身は自分で守る」という考え方の下に、身の危険を感じたら躊躇なく自主的に避難する。
- ▷ 小河川等による浸水に対しては、避難勧告が発令されないことを前提とし、浸水が発生しても慌てず各自の判断で上階への退避等を行う。
- ▷ 避難勧告等の対象とする区域はあくまでも目安であり、その区域外であっても危険だと感じれば、自主的かつ速やかに避難行動をとる。



～避難とは、“命を守るための行動”です～

「避難」とは、災害から命を守るための行動であり、避難所に行くことだけが「避難」ではありません。避難するいとまがないときや外が豪雨で逃げられないようなときには、自宅の上層階に留まって身の安全を確保することも「避難」の一つです。

差し迫る災害をいち早くお知らせします 北秋田市防災情報メール

7月に入り、集中豪雨や台風などにより河川が増水しやすい季節となりました。

市では、災害が差し迫っている際に発表する“避難勧告”などの避難情報や気象情報を、お手持ちの携帯電話へメールでお知らせします。

いざという時に、慌てず速やかな行動をとれるよう、是非ご登録をお願いします。



【登録方法】

携帯電話の方は、QRコードを読み取り「北秋田市防災情報配信システムのご案内」ページにアクセスして登録をお願いします。



<注1> ご登録は無料ですが、通信費用は登録者の負担になります。

<注2> 迷惑メールの受信拒否等を設定している場合は、個別に受信するドメインを指定する必要があります。

ドメイン 「@city.kitaakita.akita.jp」

【お問い合わせ】 総務課危機管理係 ☎62-6602